

## 【サブテーマ】

### グリーンシティ戦略

都市設計について私たちが今、どんな選択をするかによって将来世代への影響が大きく左右されます。では、ずっと先の将来、どのような開発が必要になるかを現状、どう把握すればいいのでしょうか？ 限られた時間や予算、空間の中でどのようにして的確な選択をすればいいのでしょうか？ 行政、起業家、科学者、各分野の専門家、独創的なアイデアを持つ活動家や地域住民たちが一丸となって私たちが直面する大きな課題に対する総合的な最適解をどうやって見出せばいいのでしょうか？

### 気候変動適応型都市

都市部は気候変動の影響を受けやすく、熱波や長期間におよぶ干ばつ、豪雨による洪水の発生頻度は今後益々増大することが予測されています。コンクリートの建物や舗装された道に囲まれた地区では、特にこの傾向が顕著に現れます。地面の保水力が乏しかったり、水はけが悪かったり、また、石畳やアスファルト舗装された道にいると体感温度はぐっと上がります。自分たちの都市を住み良い都市にするにはどうすればいいのでしょうか？ 例えば、水管理や下水道、土地利用をどう改善すれば、保水力や排水機能を高めることができるのか、そういった観点からまちづくりを考えていきます。

### 自然豊かな都市

建物が密集する市街地は自然環境を渴望しています。自然豊かで生物多様性の高い都市部は、きれいな空気や新鮮な水を作り出し、水はけをよくし、気温を下げ、また、自然災害の減災にも役立つなど、人々の住環境を健やかで快適なものにするために欠かすことができません。人口増加や気候変動が起きているこの時期に都市部の自然を増やし生物多様性をより一層高めるにはどうすればいいのでしょうか？ 建物や都市の屋外空間の設計に自然をどのような形で組み込めばいいのでしょうか？ 公園の新設や既存の公園の改修をどのように行えばいいのでしょうか？

### インクルーシブシティ

都市のパブリックスペースはみんなです。パブリックスペースではさまざまな人々が集い、スポーツやエクササイズをしたり、文化体験や緑に親しんだりすることができます。しかし、都市は住民全員にとって等しく魅力的で安全かつ気軽に利用できる場所というわけではありません。年齢、障がいの有無、ジェンダー、文化的背景や貧富を問わず、誰もがくつろげる空間づくりをするには、道路や広場、庭園、公園をどのようにデザインすればいいのでしょうか？

### 健康都市

都市部の住民の健康状態は良好とは言えません。肥満体型の人の数が急速に増加しています。不健康になる誘惑がそこから中に潜む中、運動量はますます低下しています。また、都市部における健康格差は広がっています。健康的な選択をしやすくすることができ、誰もが健康的なライフスタイルを送れるようにするために、私たちの都市のパブリックスペースをどう変えて行けばいいのでしょうか？

### 魅力的な都市

都市部は益々人口が過密し、混雑しています。都市に続々と転入してくる人や訪問者にとって魅力的で信頼おける真の都市にする、あるいは、そういった状態を維持するにはどうすればいいのでしょうか？ 利用者にとって価値や意味のある屋外空間をどう整備すればいいのでしょうか？ 気持ちが安らぎ、五感を刺激し、感動を与え、何か物を考えたり行動したり、誰かに会ったりといったことを促し、この場所にいたいと思ってもらえるような屋外空間をつくるにはどうすればいいのでしょうか？ また、それを実現するためのグリーンデザインや公園、魅力的な都市づくりに向けた計画の実行が担う役割はどのようなものがあるのでしょうか？

### 循環型都市

私たちは今、化石燃料に依存しないポスト化石時代の幕開けを迎えています。原料からの成分抽出や原材料の使用は、天然資源や地球の気候に多大な影響を与えます。かつてのように石油やガス、石炭を使わずに都市に住んだり仕事をしたり、生活を営み移動するにはどうすればいいのでしょうか？ どうすれば資源の価値を維持しつつ、資源の再利用をすることができるのでしょうか？ また、パブリックスペースのデザインや配置、管理にどのような影響が及ぶのでしょうか？